



2024年5月26日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

車いすで挑む世界 『レジェンド越え』目指し

26日(日)=1、3面

「迫る」は車いすテニスでパリ・パラリンピックに出場する小田凱人（ときと）選手（18）＝写真＝です。金メダル最有力選手の一人です。国民栄誉賞のレジェンド、国枝慎吾選手の引退後、彼と入れ替わるように世界で活躍、トップ選手に躍り出ました。力強いストロークでぐいぐい攻めるプレースタイルが魅力なのですが、それに加えて「映え」するパフォーマンス、強気な発言、ヘアスタイルやファッショなどで時代をリードする存在です。

目指すはもちろんパリ・パラリンピックの金メダルですが、それだけではありません。あえて目立つような言動をして「かっこつける」ことで、車いすテニスへ関心を持ってもらいたい、という願いがありました。

また、車いすテニスの普及活動にも情熱を注いでいます。

9歳で骨肉腫となり、車いす生活を続ける小田選手。

その秘めた思いに迫ります。執筆は東京運動部の川村咲平記者です

そこが聞きたい

改正障害者差別解消法 26(日)=くらしナビ面



民間事業者に障害者への合理的配慮を義務付けた改正障害者差別解消法が、今年4月に施行されました。

事業者側からは負担増を懸念する声も上がりますが、障害者に関するセミナーや調査などを実施している

「ミライロ」（大阪市）社長の垣内俊哉さん＝写真＝
(35) は「合理的配慮は企業が選ばれるチャンスになる」と語ります。その真意や企業活動のあるべき姿について、垣内さんに聞きました。



紅麹（こうじ）コレステヘルプ
東京都千代田区で2024年4
8日、前田梨里子撮影



健康や美容への関心の高まりから、健康食品やサプリの売り上げが拡大しています。そんな中、小林製薬の紅麹サプリによる

健康被害が起きた。過去にも、テレビで紹介された食品によるダイエット法を試した人の間で健康被害は起きています。

私たちはどう健
康食品と付き合え
ばいいのでしょうか
か。専門家に取材
しました。

増え続ける健康食品

26日(日) 総合面

自民党派閥の政治資金
パーティー裏金事件により、
岸田文雄政権は崖っぷちと
もいえる状況が続いていま
す。間もなく国会は会期末
を迎えます。「政治と力

立政権はどうなるのでしょうか。同じ時期に国対委員長を務めたことで気脈を通じ、「悪代官」「越後屋」と互いを呼び合う自民党の大島理森元衆院議長と公明党の漆原良夫氏の2人が、語り合いました。

毎日新聞朝刊1面に毎日掲載されている
「毎日ことば」をご存じですか？身近だけれど間違いややすい言葉や表記が揺れています。解説を読むと目からうろこが落ちるかも。日本語力に自信のある方もない方も、ぜひ挑戦してみてください。QRからサイトで、ぜひお楽しみください！

竹橋の窓辺かご